[編集・発行] NPO 法人スローライフ掛川 連絡事務所/〒436-0091 静岡県掛川市城下 5-10・1F コンセプト株式会社内 Tel.0537-22-0654 Fax.0537-22-0786 E-Mail: project@slowlife.info

暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。NPO 法人スローライフ掛川が主催する「掛川ライフスタイルデザインカレッジ2007」は、開講して6ヶ月目を迎えようとしています。

受講生全てが参加いただけるベーシックプログラムは、後半戦に入ります。また、アクティビティプログラムでは、既に終了したプログラムから、まさに佳境に入るうとしているプログラム、この秋から始まるプログラムなどさまざまです。カレッジ各プログラムのお知らせやその実施報告は、逐一専用ブログにてお知らせしていますが、このたび「カレッジ通信」を発行し、ブログとは違ったスタイルで受講生や関係者の皆さまに、カレッジの様子とこれからの予定をお知らせしていくことになりました。

今号は、その第1号として、各プログラムでお一人、 そのプログラムの様子や感想、実感や想いなどをお寄せいただきました。

どうぞご一読いただき、後半戦のベーシックプログラムや、これから始まる「Nippon学」、そして11/25(日)に、キウイフルーツカントリーJapan にて開催する「カレッジフェスティバル」、イレギュラーで開催する公開プログラムやセッションプログラム等と併せて、今後のカレッジにご期待をお寄せいただきた〈、ご案内申し上げます。

フライフィッシング



「フライフィッシング部門の講師を引き受けて」 川野信之(講師)

「釣りもやったことがない初心者にほぼ1年をかけてアマゴを1匹釣るところまでフライフィッシング(FF)を学んでもらうスクールをやりたいんですが、講師を引き受けてもらえないでしょうか・・・」という話が舞い込んだのは2年前の暮れだった

頼まれた小川博彦さんと僕は顔を見合わせて、これは難しい、管理釣り場のニジマスなら問題ないが、自然渓流のアマゴとなると1年で釣れるかどうか、と話し合ったことを憶えている。そして、スケールでは FF の基本となる知識と技術にくわえて FF の面白さを実感してもらおう、アマゴが釣れるようになるかどうかは本人の努力次第だ、という基本方針が生まれたのだった。

1年目の生徒さんは8人、全員釣りの初心者であり、教える方は大変だったが、楽しい1年だった。ことに大井川の源流に皆で行ったのが思い出深い。現在11人が2回生として在籍中。当初の目標であるアマゴを釣ったのは小林君ただ一人で、卒業して半年後の今年の5月だったそうだ。これは本人の努力の成果であり、賞賛に価する!

FFでは、自然の中に立ち入り、天候、気温、川、魚、虫などの状態を見極め、技術と集中力を総動員して魚を釣る遊びです。難しい釣りだけに釣れたときの喜びは大きい。スルスルとラインが伸びて、フライがふわりと水面に落ちたときの感覚と期待は、何事にも代え難い。 こんな面白い遊び、人に教えてなるものか と言った人がいるが、当スクールではとっておきの秘密のフライ、約100円以 を隠さず教えています。

ておきの秘密のフライ、釣りのコツ、を隠さず教えています。 なお、スクールでは掛川の佐藤君、磐田の酒井君、小田原 の大木君、袋井の榑松君、三島の達橋君、横浜の多家君な どたくさんのアシスタントが参加してくれ、大いに助かった。こ の場を借りて深〈感謝します。

カヤッキング



「正しいカヤッキングの楽しみ方!」 秋山寿子(受講生)

カヤッキング講座は講師の上野さん古川さんの他沢山のスタッフが、初心者集団の私たち受講生に正しい(?)川遊びを身を持って教えて〈れるとてもエネルギッシュな講座です。

初回はカヤックの構造や川〈だり中の危険箇所を指導され、期待より不安が膨らんでしまった私たちでしたが、いざカヤックに乗り込み、川に流され、時に沈し、頭を使う暇もなく自然に身を預けているうち、楽しさと感動に包まれていきました

私たちが沈すると飛んできてくれる頼れる講師スタッフですが、ちょっと面白いポイントを見つけると受講生はそっちのけで皆ヤァヤァ遊び始めます。そのテンションに初めは「…。」だった私たちも、最近は一緒になって滝壺にダイブしてしまうようになりました。今やカレッジーのチームワークを誇るカヤッキングチームです。

皆それぞれの生活がありながら縁あってこうして時間を共有出来ている事を嬉し〈思います。私も堅い頭は家に置いて、 純粋に水遊びを楽しみ、そして感動を仲間と共に分かちあい たいと思います。

サイクリング

「自転車に愛を感じ始めました」

吉光虹太(受講生)

自転車に対する考え方がサイクリング講座を受ける前と後では変化しました。(まだ受講中ですが...)

自転車は身近な乗り物なので、学生のころからよく利用していました。特に、高校生の時は、通学用として利用し、毎日三十分位の道のりを通っていました。この頃や、受講前は、生活の手段、交通手段の一つとしての自転車というイメージしかありませんでした。

講座で、色々な自転車に乗せてもらい、お話を聞かせてもらい、色々な楽しみ方があるということを知りました。

それから、みなさんといういろな処へ出掛けて行き、風を切って走るのはこんなに気持ちのいいことだと感じたり、今までなら通り過ぎていた身近な風景が目に留まったり、何十キロもの道のりを走りきり達成感に浸ったりして、いつの間にか、実際に色々楽しんでいる自分がいました。また、自転車の仕組み、メンテナンス方法、パンクの修理方法などを教えてもらい、完璧ではないのですが、少しのハプニングなら自分で対処できるようになり、自転車に対して以前よりも愛着を感じるようになりました。

初めは、なんとなく講座を受講してみようかと軽い気持ちではじめたつもりが、自転車が好きで楽しみながら教えてくれる先生方、他の受講生の方々に囲まれて、今では自分が一番楽しんでいるのではないかと感じています。自転車の楽しみ方は人それぞれだと思いますが、これからもみんなで楽しめるような講座にしていってほしいです。



オーガニック・ファーミング

「人生に活かすオーガニック・ファーミング」 スザンヌ L.リーランド(受講生)

Organic Farming

I am from South Carolina, a small rural state in the USA with lots of farms and wide open spaces. That's why I always thought of myself as a "country girl". When I joined the Organic Farming Class, however, I realized that I have always been a "city girl".

When I need food, I just go to the supermarket. When I need money, I just use my credit card. When I plan a vacation, I don't have to worry about who will take care of the plants and animals. Rain, snow, wind and drought are small inconveniences to me.

Life is very different on a farm.

Creating food on a farm and generating money from food takes a lot of knowledge, time and energy. The farm never takes a vacation. Weather conditions are uncontrollable but can have a great impact on life at the farm. Farming is very important and challenging work. I am grateful to have this new perspective on life.

Sontoku Ninomiya taught that farming is the most important work in any nation. If everyone is a doctor or a soldier, for example, the nation will fail. But if everyone is a farmer, the nation will have great success. There is no other occupation for which this is true.

Organic farming is the responsible way to use the land and its resources wisely. I will carry the lessons I have learned in Organic Farming Class with me for the rest of my life.

-Susanne L. Leland, August 14, 2007



私は、アメリカのサウスカロライナという小さな田舎州からやって来ました。サウスカロライナには、農場と広く開放的な空間がたくさんあります。そのため、私はいつも自分のことを "田舎娘"だと思っていました。ところが、オーガニック・ファー ミングの講座に参加したことで、自分はこれまで"シティ・ガール"だったことに気づきました。

私は、食べ物が必要な時にはスーパーマーケットに行きます。お金が必要ならばクレジットカードを使います。休暇の計画を立てる時には、誰が農作物や家畜の世話をするのか心配する必要はありません。雨、雪、風、日照り続きなどは、私にとってちょっとした不都合に過ぎません。

農場では生活が大きく異なります。

農場で作物を育て,作物から収入を得るためには,多〈の知識,時間,エネルギーが必要です。農場に休暇はありません。気象条件はコントロールできませんが,農場に大きな影響を与える可能性があります。農業は極めて重要であり,やりがいのある仕事です。私は,このような新しい考え方ができるようになったことに感謝しています。

二宮尊徳は、その教えの中で農業はどの国においても最も重要な仕事であると述べています。国中すべての人が医師や兵士だとしたら、その国は滅びます。しかし、すべての人が農家だったら、その国は大きな成功を収めるでしょう。これが当てはまる職業は他にはありません。

オーガニック・ファーミングは、土地や資源を賢く利用するための責任ある方法です。私は、このオーガニック・ファーミングを受講して得た教訓を、これからの人生に活かしていきたいと思います。

(訳:提坂真希子)

INFORMATION

ベーシックプログラム【今後の予定】

9/1(土)講師:工藤裕子氏 10/17(水)講師:内山節氏 以後、11/7(水) 12/8(土) 1/19(土) 2/2(土) 3/1(土)と開催 カレッジフェスティバル【ご案内】

11/25(日)キウイフルーツカントリー Japanにて開催する講師、受講生、スタッフの交流型スローフードパーティー

ベーシックプログラムもフェスティバルも受講生全員が参加できますので、ふるってご参加くださいますようお願いいたします。 オープンイベント

COOK OUT in キウイフルーツカントリーJapan ダッチオープンをキャンプで楽しもう!

ダッチオーブンクッキングの講師やスタッフが企画した、どなたでもご参加いただけるクッキングキャンプです。

9/15(土)12:00 集合 17:00 夕食開始 9/16(日)解散 日帰り参加も可

大人 3,000 円 小人 1,500 円(会場使用料、炭、飲み物、保険が含まれます) 詳しくは連絡事務所までお問い合わせ下さい

